

高知県感染症発生動向調査（週報）

2013年 第5週 （1月28日～2月3日）

★ お知らせ

インフルエンザ「警報値」！

◆ 県全体「警報値」超え

◆ 定点医療機関迅速検査情報

（小児科：A型 61% B型 39% 内科：A型 81% B型 19%）

◆ 感染力は大変強く、集団生活の場で注意

◆ 予防法は、手洗い、うがい、咳エチケット

咳エチケット

- ★ 咳やくしゃみなどの呼吸器症状がある方は、必ずマスクを着用しましょう。
- ★ 咳やくしゃみをするときは、ハンカチやティッシュで口や鼻を押さえ、ウイルスの飛散を防ぎましょう。
- ★ 使用したティッシュなどは、ゴミ箱に捨てましょう。
- ★ 咳やくしゃみをした後は、石鹸を使用して、よく手を洗いましょう。

★ 県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患）



↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
インフルエンザ	↗	32.00	須崎保健所以外で増加し、全体で警報値を超している。幡多、高知市、中央西、で警報値、その他の保健所では注意報値を超している。
感染性胃腸炎	↘	9.83	安芸保健所以外で減少している。高知市、中央西で注意報値を超している。
RSウイルス感染症	↗	2.73	中央西、中央東、高知市、須崎、安芸で増加している。
水痘	↘	1.40	安芸、中央東、高知市で増加している。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	0.63	安芸、幡多、高知市、中央東で増加している。

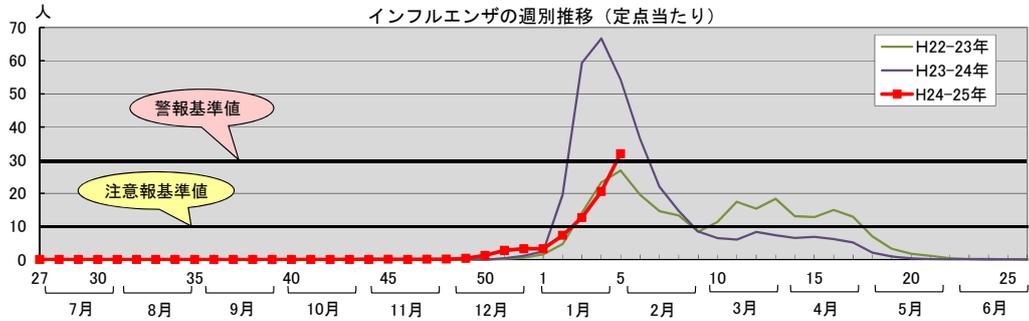
★ 地域別感染症発生状況



★ 気をつけて！

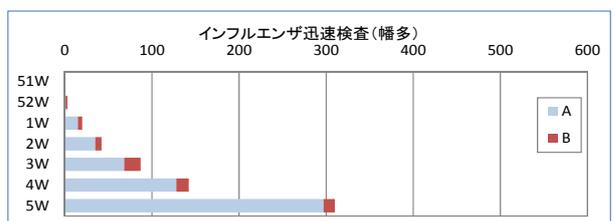
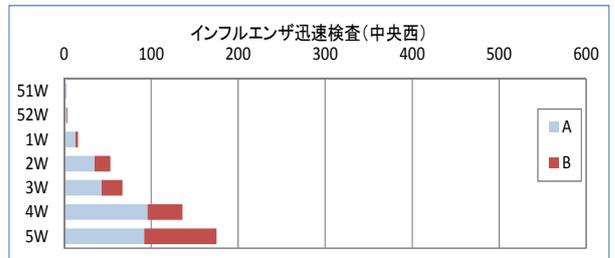
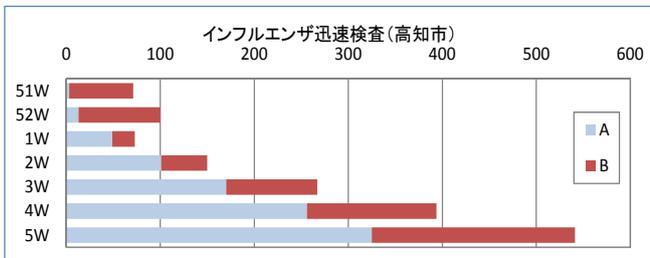
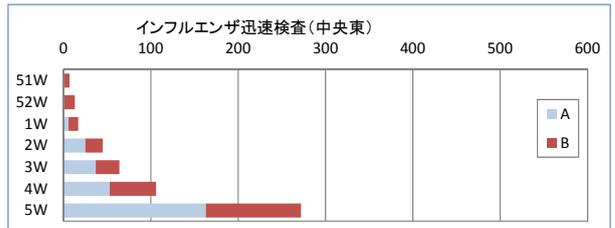
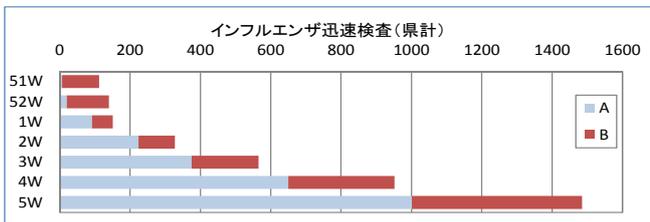
○インフルエンザ：32.00（注意報値：10.00 警報値：30.00）

定点医療機関からの報告では定点当たり 32.00（前週：20.54）と 11 週連続増加し、警報値を超過しました。須崎以外で増加し、幡多（38.75）高知市（35.38）中央西（35.00）では警報値を、中央東（26.73）須崎（26.25）安芸（21.50）で注意報値を超えています。定点医療機関からの報告ではインフルエンザウイルス A 型の割合が B 型の倍以上になっています。また、学校欠席者情報収集システムではインフルエンザウイルス B 型の割合が増加しています。病原体定点からもインフルエンザウイルス A 型、B 型両方が検出されており、両方に感染する可能性が考えられますので、引き続き手洗い、うがい、咳エチケットに心がけてください。



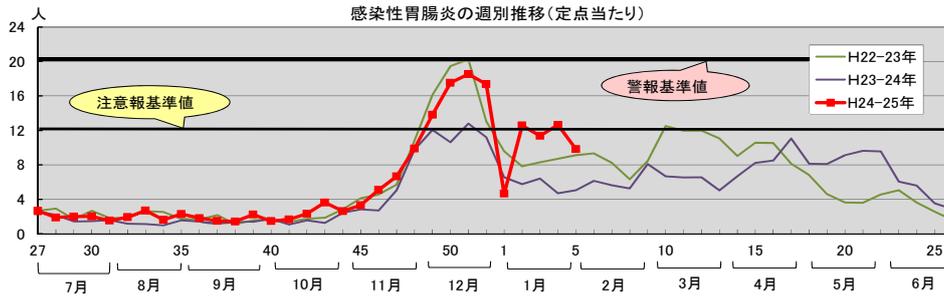
インフルエンザ迅速検査結果

報告週	安芸			中央東			高知市			中央西			須崎			幡多			合計		
	検査	A	B	検査	A	B	検査	A	B	検査	A	B	検査	A	B	検査	A	B	検査	A	B
51W	84		30	35		7	277	3	68	19	3		16	1		17			448	7	105
52W	50	1	16	66		13	308	13	87	38	3	1	34	2	1	14	1	2	510	20	120
1W	55	2	16	46	6	11	232	49	24	60	13	3	25	7		52	15	5	470	92	59
2W	66	16	7	124	25	20	404	101	49	104	35	18	45	12	3	129	35	7	872	224	104
3W	87	25	9	136	37	27	559	170	97	144	43	24	98	32	14	249	68	19	1273	375	190
4W	74	31	18	240	53	53	775	256	138	249	96	40	232	86	39	410	128	14	1980	650	302
5W	151	68	16	469	163	109	1055	327	217	323	92	83	184	56	47	620	297	13	2802	1003	485



○感染性胃腸炎：9.83（注意報値：12.00 警報値：20.00）

定点医療機関からの報告では定点当たり9.83(前週:12.63)と減少しました。高知市(14.09)中央西(13.67)では注意報値を超えています。感染力が強く今後も施設等での集団発生の危険性が考えられるので注意してください。予防方法の基本は、手洗いです。特に、排便後、調理や食事の前には入念に手洗いをしましょう。



★ 病原体検出情報

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
4	インフルエンザ	4	男	高知市	Influenza virus A H3 NT
4	インフルエンザ	3	男	高知市	Influenza virus A H3 NT
4	インフルエンザ	12	男	須崎	Influenza virus A H3 NT
4	インフルエンザ	47	女	中央東	Influenza virus A H3 NT
4	インフルエンザ	4	男	中央西	Influenza virus A H3 NT
4	インフルエンザ	9	男	中央西	Influenza virus A H3 NT
4	インフルエンザ	1	男	須崎	Influenza virus A H3 NT
4	インフルエンザ	10	男	須崎	Influenza virus A H3 NT
4	インフルエンザ	10	男	須崎	Influenza virus A H3 NT
4	インフルエンザ	12	男	須崎	Influenza virus A H3 NT
4	インフルエンザ	7	女	高知市	Influenza virus B NT
4	インフルエンザ	3	女	高知市	Influenza virus B NT
4	インフルエンザ	6	男	須崎	Influenza virus B NT
4	インフルエンザ	9	男	須崎	Influenza virus B NT
4	マイコプラズマ肺炎	4	女	高知市	Mycoplasma pneumoniae
4	百日咳	10	女	高知市	Mycoplasma pneumoniae
4	百日咳	7	男	須崎	Mycoplasma pneumoniae
4	マイコプラズマ	6	女	須崎	Mycoplasma pneumoniae
4	マイコプラズマ	9	男	須崎	Mycoplasma pneumoniae
4	出血性膀胱炎	3	男	幡多	Adenovirus 11/35

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
1	インフルエンザ	5	女	高知市	Influenza virus A H3 NT
3	ヘルパンギーナ	7	女	中央東	Herpes simplex virus 1
3	ヘルパンギーナ	7	女	中央東	Human herpes virus 7
3	気管支炎	1	男	高知市	Respiratory syncytial virus A

★ 全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	1	9	60歳代(男)	須崎

★ 定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	早明浦病院小児科	感染性胃腸炎1例(12歳男:0-18検出) RSウイルスとノロウイルスの同時感染1例(9ヶ月女) ノロウイルス感染性胃腸炎増多
	あけぼの小児科クリニック	ロタウイルス胃腸炎1例(1歳男:今季1例目) RSウイルス感染症8例(0~2歳) キャンピロバクター腸炎2例(1,17歳)
	吉本小児科	RSウイルス1例(1歳女)
高知市	けら小児科・アレルギー科	アデノウイルス扁桃炎2例(1歳女、2歳男)
	福井小児科・内科・循環器科	インフルエンザB型と伝染性紅斑合併1例(5歳女)
	細木病院小児科	ノロウイルス(+)2例(10ヶ月男、1歳女)

保健所	医療機関	情報
中央西	石黒小児科	単純ヘルペス 1 例 (11 歳男)
	くぼたこどもクリニック	感染性胃腸炎 2 例 (2、14 歳男：須崎市) 水痘 2 例 (2 歳男：須崎市、5 歳女：いの町)
須 崎	もりはた小児科	带状疱疹 1 例 (9 歳女)、4 週マイコプラズマ肺炎 3 例 (7、9 歳男、6 歳女：LAMP 法陽性)
幡 多	松谷内科	マイコプラズマ肺炎 1 例 (24 歳女：喀痰 LAMP 法陽性)

※インフルエンザ情報につきましては迅速検査結果に反映させていただいておりますので、ホット情報では省かせていただきます。

★ 全国情報

第3週 (1/14~1/20)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核276例

3類感染症：細菌性赤痢3例、腸管出血性大腸菌感染症9例、腸チフス1例

4類感染症：A型肝炎1例、つつが虫病3例、デング熱4例、マラリア2例、レジオネラ症12例

5類感染症：アメーバ赤痢17例、ウイルス性肝炎2例、急性脳炎5例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例

後天性免疫不全症候群11例、梅毒14例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例、風しん44例、麻疹6例

報告遅れ：細菌性赤痢1例、パラチフス1例、E型肝炎1例、エキノコックス症3例、チクングニア熱1例、マラリア1例、急性脳炎3例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例

◆インフルエンザ

インフルエンザ (Influenza) は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。典型的な発症例では1~4日間の潜伏期間を経て、突然に発熱 (38℃以上の高熱)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが出現し、鼻水・咳などの呼吸器症状がこれに続く。通常は1週間前後の経過で軽快するが、いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強いのが特徴である。主な感染経路はくしゃみ、咳、会話等で口から発する飛沫による飛沫感染であり、他に接触感染もあるといわれている。

インフルエンザの感染対策としては、飛沫感染対策としての咳エチケット、接触感染対策としての手洗い等の手指衛生が重要である。インフルエンザでは、たとえ感染者であっても、全く症状のない不顕性感染例や、感冒様症状のみでインフルエンザウイルスに感染していることを本人も周囲も気が付かない軽症例も少なくないため、特にヒト-ヒト間の距離が短く、濃厚な接触機会が多い学校、幼稚園、保育園等の小児の集団生活施設においては可能である場合は職員も含めて全員が咳エチケット、手指衛生を実行するべきである。

感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所 (小児科定点約3,000、内科定点約2,000) のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。インフルエンザの定点当たり報告数は、2012年第43週以降増加が続いている。2013年第3週の定点当たり報告数は22.58 (報告数111,475) となり、前週 (定点当たり報告数12.07) よりも大きく増加した。都道府県別では福島県 (38.63)、茨城県 (36.18)、群馬県 (35.66)、長崎県 (34.50)、千葉県 (34.17)、福岡県 (32.92)、埼玉県 (32.13)、栃木県 (32.08)、佐賀県 (31.45) の順となっており、第2週と同様に第3週も全ての都道府県で前週の報告数よりも増加がみられた。

定点医療機関からの報告をもとに、定点以外を含む全国の医療機関をこの1週間に受診した患者数を推計すると140万人 (95%信頼区間：129万人~151万人) (暫定値) となり、5~9歳約20万人 (14.3%)、30代約19万人 (13.6%)、0~4歳、10~14歳、20代、40代がそれぞれ約16万人 (11.4%) の順となっている。14歳以下の小児の割合が前週よりも大きく増加しているが、まだ成人層が55.0%と半数以上を占めている。2012年第36週以降これまでの累積の推計受診患者数は304万人 (95%信頼区間：291万人~317万人) (暫定値) となった。

全国約500カ所の基幹病院定点からのインフルエンザによる入院患者の報告数をみると、2013年第3週の報告数は980人であり、2012年第36週以降これまでの累積報告数は2,306人となった。累積報告数の年齢群別内訳は、80歳以上732人 (31.7%)、0~4歳、70代がそれぞれ428人 (18.6%)、60代223人 (9.7%)、5~9歳164人 (7.1%) の順であり、高齢者と年少児の割合が高い2012年第36週~2013年第3週に国内では866検体のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、AH1pdm09が31件 (3.6%)、AH3亜型 (A香港型) 774件 (89.4%)、B型61件 (7.0%) とこれまでのところAH3亜型が大半を占めている。

第3週に入ってもインフルエンザ患者数の大幅な増加が続いており、全国的に本格的な流行となってきた。今後ともインフルエンザの発生動向には注意深い観察が必要である。

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第5週 平成25年1月28日(月)～平成25年2月3日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所						計	前週	全国(4週)	高知県(5週未累計)		全国(4週未累計)	
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				H24/12/31～H25/2/3	H24/12/31～H25/1/27		
インフルエンザ	インフルエンザ	86	294	566	175	105	310	1,536 (32.00)	986 (20.54)	180,085 (36.44)	3,637 (75.77)	370,321 (75.70)		
小児科	咽頭結核熱		1					1 (0.03)	1 (0.03)	917 (0.29)	2 (0.07)	3,311 (1.06)		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	1	8	4		3	19 (0.63)	21 (0.70)	6,106 (1.94)	84 (2.80)	17,276 (5.55)		
	感染性胃腸炎	6	49	155	41	9	35	295 (9.83)	379 (12.63)	24,735 (7.85)	1,532 (51.07)	86,764 (27.86)		
	水痘	3	5	20	2	1	11	42 (1.40)	51 (1.70)	4,228 (1.34)	295 (9.83)	18,840 (6.05)		
	手足口病						12	12 (0.40)	4 (0.13)	569 (0.18)	19 (0.63)	2,068 (0.66)		
	伝染性紅斑			3	1			4 (0.13)	3 (0.10)	203 (0.06)	14 (0.47)	635 (0.20)		
	突発性発疹		1	3		1	1	6 (0.20)	16 (0.53)	1,418 (0.45)	50 (1.67)	5,018 (1.61)		
	百日咳							()	1 (0.03)	30 (0.01)	4 (0.13)	109 (0.04)		
	ヘルパンギーナ							()	()	60 (0.02)	()	234 (0.08)		
	流行性耳下腺炎			2		1	1	4 (0.13)	2 (0.07)	617 (0.20)	12 (0.40)	3,001 (0.96)		
眼科	RSウイルス感染症	1	17	33	8	6	17	82 (2.73)	62 (2.07)	1,782 (0.57)	246 (8.20)	7,385 (2.37)		
	急性出血性結膜炎							()	()	17 (0.02)	()	58 (0.09)		
基幹	流行性角結膜炎			1				1 (0.33)	()	338 (0.49)	2 (0.67)	1,354 (2.00)		
	細菌性髄膜炎							()	()	4 (0.01)	()	23 (0.05)		
	無菌性髄膜炎							()	()	10 (0.02)	()	43 (0.09)		
	マイコプラズマ肺炎		1	3				4 (0.50)	5 (0.63)	292 (0.63)	24 (3.43)	1,220 (2.62)		
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			1				1 (0.13)	()	18 (0.04)	1 (0.14)	58 (0.12)		
計	99	369	795	231	123	390	2,007		221,429	5,922	517,718			
(小児科定点当たり人数)	(28.00)	(37.29)	(55.74)	(53.67)	(35.25)	(54.75)	(47.48)			(151.04)				
前週	62	195	669	201	160	244		1,531						
(小児科定点当たり人数)	(17.75)	(21.39)	(48.91)	(48.86)	(48.50)	(38.15)		(38.53)						

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所						計	前週	全国(4週)	高知県(5週未累計)		全国(4週未累計)	
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				H24/12/31～H25/2/3	H24/12/31～H25/1/27		
インフルエンザ	インフルエンザ	21.50	26.73	35.38	35.00	26.25	38.75	32.00	20.54	36.44	75.77	75.70		
小児科	咽頭結核熱		0.14					0.03	0.03	0.29	0.07	1.06		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.50	0.14	0.73	1.33		0.60	0.63	0.70	1.94	2.80	5.55		
	感染性胃腸炎	3.00	7.00	14.09	13.67	4.50	7.00	9.83	12.63	7.85	51.07	27.86		
	水痘	1.50	0.71	1.82	0.67	0.50	2.20	1.40	1.70	1.34	9.83	6.05		
	手足口病						2.40	0.40	0.13	0.18	0.63	0.66		
	伝染性紅斑			0.27	0.33			0.13	0.10	0.06	0.47	0.20		
	突発性発疹		0.14	0.27		0.50	0.20	0.20	0.53	0.45	1.67	1.61		
	百日咳								0.03	0.01	0.13	0.04		
	ヘルパンギーナ									0.02		0.08		
	流行性耳下腺炎			0.18		0.50	0.20	0.13	0.07	0.20	0.40	0.96		
眼科	RSウイルス感染症	0.50	2.43	3.00	2.67	3.00	3.40	2.73	2.07	0.57	8.20	2.37		
	急性出血性結膜炎									0.02		0.09		
基幹	流行性角結膜炎			1.00				0.33		0.49	0.67	2.00		
	細菌性髄膜炎									0.01		0.05		
	無菌性髄膜炎									0.02		0.09		
	マイコプラズマ肺炎		1.00	0.60				0.50	0.63	0.63	3.43	2.62		
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			0.20				0.13		0.04	0.14	0.12		
計	28.00	37.29	55.74	53.67	35.25	54.75	47.48			151.04				
(小児科定点当たり人数)														
前週	17.75	21.39	48.91	48.86	48.50	38.15		38.53						
(小児科定点当たり人数)														

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869